

2013年度版

航空無線通信士 攻略バイブル

～法規編～



著者：伊藤 翔

目次

| | |
|------------------------------------|---|
| A. 本書の利用規約 | 1 |
| B. 試験内容 | 0 |
| C. 本書の見方 | 0 |
| 1. 航空機局の免許申請 ーランク B | 1 |
| 2. 予備免許を与えるときに指定する事項 ーランク B | 1 |
| 3. 免許状に記載された事項の遵守 ーランク B | 1 |
| 4. 電波型式の記号とその内容 ーランク B | 2 |
| 5. 免許状に記載された範囲を超えて運用できる通信 ーランク B | |
| 6. なるべく擬似空中線回路を使用しなければならない時 ーランク B | |
| 7. 秘密の保護 ーランク B | |
| 8. 混信等の防止 ーランク B | |
| 9. 試験電波の発射 ーランク B | |
| 10. 聴守義務 ーランク A | |
| 11. 行うことができる無線設備の操作 ーランク A | |

Sample

B. 試験内容

<問題構成>

全20問 試験時間：1時間30分（時間は有り余る）

- A問題（1つで5点、間違えたら0点）
14問 × 5点 = 70点
- B問題（1問の中に小問が5つあり各1点）
6問 × 5点 = 30点（ただし、小設問各1点）

<合格点>

100点満点中 70点

よって工学は7割取れれば合格できる！

C. 本書の見方

<赤字、太黒字>

- **赤字** — 実際の試験問題中の**選択肢**となるワード（答え）
- **太黒字** — ①フラグ（この字があったら直後の赤字を選べば正解）
②選択肢の一部 or 重要ワード

★覚える事は以下の3つ！（それ以外の文字は知らなくても合格可能）

- ①問題の題名
- ②**赤字**
- ③**太黒字**

例で見ると↓↓↓

13. **航空機局の運用** -ランクA+

① 運用は **航行中** 及び **航行の準備中** に限る。

② 航空局は自局の運用に **妨害を受けた時**、妨害している航空局に対してその **運用の停止を命じる** ことが出来る。..

③ 通信の **順序、時刻**、**使用周波数若しくは空中線電力** について指示を受けた時はその指示に従わなければならない。..

航空法70条の2

①問題の題名 覚える！

②赤字が本番の選択肢 覚える！

③重要ワード（若しくは選択肢の一部） 覚える！

<ランクについて>

ランク A — 過去16回の試験において出題確率 **40%以上** の問題

ランク B — 過去16回の試験において出題確率 **25～40%未満** の問題

<ポイント！>

正解を選ぶのに重要なポイント、ゴロなどをまとめたもの。

※特に暗記する上でゴロはかなり大事（記憶に残りやすい）なのでしっかり覚えましょう。

<比較！>

他の類似問題と比較！（比較すべき問題のページ番号と問題番号を載せています）

1. 航空機局の免許申請 ーランク B

・申請書に次に掲げる事項を記載し、総務大臣に提出しなければならない。

- ① 目的
- ② 開設を必要とする理由
- ③ 通信の相手方及び通信事項
- ④ 無線設備の設置場所
- ⑤ **電波の型式並びに希望する周波数の範囲** 及び空中線電力
- ⑥ 希望する運用許容時間
- ⑦ 無線設備の工事設計及び **工事落成**の予定期日
- ⑧ 運用開始の予定期日
- ⑨ 航空機の所有者、用途、型式等その航空機に関する事項

ポイント！：⑦は（工事**着工** が間違いとして出る）

電波法第6条

2. 予備免許を与えるときに指定する事項 ーランク B

- ① **空中線電力**
- ② **電波の型式**及び**周波数**
- ③ **呼出符号**（標識符号を含む。）、**呼出名称**、**識別信号**

電波法第8条

3. 免許状に記載された事項の遵守 ーランク B

- ④ 無線局を運用する場合、
 1. **無線設備の設置場所**、
 2. 識別信号、
 3. **電波の型式**及び**周波数**
- ⑤ は、免許状に記載されたところによらなければならない。
- ⑥ ただし、**遭難通信** については、この限りでない。

電波法第53条

4. 電波型式の記号とその内容 ーランク B

- 要素は3つ！
- ① 単側か、両側か
 - ② アナログか、デジタルか
 - ③ 用途

- J3E**
- ① 振幅変調で抑圧搬送波による単側波帯
 - ② アナログ信号である単一チャンネル
 - ③ 電話 に使用

- A3E**
- ① 振幅変調で両側波帯
 - ② アナログ信号で単一チャンネル
 - ③ 電話 に使用

- A2D**
- ① 振幅変調で両側波帯
 - ② デジタル信号の単一チャンネル
 - ③ データ操作、遠隔指令 に使用

- G1B**
- ① 角度変調で位相変調
 - ② デジタル信号の単一チャンネル
 - ③ 電信（自動受信を目的とするもの） に使用

ポイント！：**A両、Eアナ電話！**

（最初がAなら両側波帯、最後がEならアナログ単一チャンネル信号で電話に用いられる）

電波法施行規則第4条の2

26. 無線業務日誌に記載しなければならない事項

— **ランクS** ほぼ毎回出題の鉄板問題！！7つ全て覚える！

Sample

28. 免許の取り消し！を受ける場合 ーランク A

- ① 正当な理由がないのに、無線局の運用を6か月以上休止した時。
- ② 不正な手段により電波法第19条の規定による指定の変更を行わせたとき。

電波法第76条

29. 電波法、放送法若しくはこれらに基づく法律又は処分に違反した時の処分 ーランク A

Sample